

「クラシック音楽の 定番中の定番」



©Michiko Yamamoto

第19回 はじめての クラシック

中学生・高校生のために
2025年
サントリーホール 大ホール

2025年7月22日(火)・23日(水)

開場13:15 開演14:00

指揮: 小林 研一郎

ピアノ: 高木 竜馬

E・グリーグ国際ピアノコンクール優勝

管弦楽: 東京フィルハーモニー交響楽団

ご案内: 三枝 成彰

司会: 永井 美奈子

プログラム

E. グリーグ: ピアノ協奏曲イ短調 作品16

L.v. ベートーヴェン: 交響曲第7番イ長調 作品92

M. ラヴェル: ボレロ

※曲目、出演者は変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

全席指定 学生 (18歳未満) **1,000円**

保護者 (保護者チケットのみ購入不可) **2,000円**

一般 **3,000円**

※未就学児はご入場いただけません。
※公演中止の場合を除き、チケット代金の払い戻しはできません。

一般発売: 5月31日(土)

●チケットぴあ WEB予約 <https://w.pia.jp/t/hajimete-classic19/>

●サントリーホールチケットセンター

サントリーホールWEB予約 <https://suntoryhall.pia.jp/>

お電話予約: 0570-55-0017 (オペレーター対応) (10:00~18:00※休館日を除く)

お問合せ: メイ・コーポレーション 03-3584-1951(平日10:00-18:00)

後援: 文化庁、東京都教育委員会、一般財団法人東京私立中学高等学校協会

一般財団法人神奈川県私立中学高等学校協会、全日本音楽教育研究会

主催: はじめてのクラシック実行委員会 制作: メイ・コーポレーション

企画アドバイザー: CFA有限責任事業組合

協賛

木下グループ
KINOSHITA GROUP

大和証券グループ

住友化学



日本住宅ローン

明治安田



ご案内 三枝 成彰 Shigeaki Saegusa

音楽に親しんでこなかった人が、これから聴きはじめてやるとするとき、聴きやすいやさしい曲から入るべきか、あるいはいきなり“本物”から入るべきか？それはとてもむずかしい選択です。しかし、私はやはり、初めての人のために、わかりやすいものよりは“本物”を最初から聴いていただきたいと思っています。本物は必ず、聴く人に何かしらの感動をもたらしてくれます。その感動を、味わっていただきたいのです。「クラシックは初めて」という人に、まずそういう体験をしていただこうと、2007年から行っているのがこの「はじめてのクラシック」です。クラシック音楽ってどういう音楽なのか？クラシック音楽はどういうふうにできているのか？それをお話したいと思っています。

プロフィール：1942年生まれ。作曲家。東京大学名誉教授。代表作にオペラ「忠臣蔵」「Jr.バタフライ」「KAMIKAZE - 神風-」「狂おしき真夏の一日」、NHK大河ドラマ「太平記」「花の乱」など。2007年に紫綬褒章、2017年に旭日小綬章を受章。2020年11月、文化功労者顕彰を受けた。

指揮 小林 研一郎 Ken-ichiro Kobayashi

“炎のコバケン”の愛称で親しまれる日本を代表する指揮者。東京藝術大学作曲科、及び指揮科の両科を卒業。1974年 第1回ブタベスト国際指揮者コンクール第一位、及び特別賞を受賞。2002年ブラハの春音楽祭では東洋人初のオープニング「わが祖国」を指揮して万雷の拍手を浴びた。これまでにハンガリー国立フィル、チェコ・フィル、アーネム・フィル、ロイヤル・コンセルトヘボウ管、フランス国立放送フィル、ローマ・サンタ・チェチーリア国立管、ロンドン・フィル、ハンガリー放送響、N響、読響、日本フィル、都響等の名立たるオーケストラと共演を重ね、数多くのポジションを歴任。ハンガリー政府よりハンガリー国大十字功労勲章(同国で最高位)等、国内では旭日中綬章、文化庁長官表彰、恩賜賞、日本芸術院賞等を受賞。作曲家としても数多くの作品を書き、1999年に日本・オランダ交流 400 年記念の委嘱作品、管弦楽曲『パッサカリヤ』を作曲、ネーデルランド・フィルハーモニー管弦楽団によって初演されると、聴衆から熱狂的な喝采を以て迎えられた。同作品はそれ以降も様々な機会に、アシュケナージ指揮N響、小林研一郎指揮日本フィル等で再演されている。2005年、社会貢献を目的としたオーケストラ「コバケンとその仲間たちオーケストラ」を設立、以来全国にて活動を続けている。CD、DVDはオクタヴィア・レコードより多数リリース。著書に『指揮者のひとりごと』(日本図書協会選定図書)等がある。現在、日本フィル桂冠名誉指揮者、ハンガリー国立フィル・名古屋フィル・群響桂冠指揮者、読売日響特別客演指揮者、九響名誉客演指揮者、東京藝術大学・東京音楽大学・リスト音楽院名誉教授、ロームミュージックファンデーション評議員等を務める。

オフィシャル・ホームページ：<https://maestro-kobaken.com/>



©Michiko Yamamoto

ピアノ 高木 竜馬 Ryoma Takagi



第16回エドヴァルド・グリーグ国際ピアノコンクールにて優勝及び聴衆賞を受賞し一躍世界的に脚光を浴びる。その他にも第26回ローマ国際ピアノコンクールなど7つの国際コンクールで優勝。オスロフィル、ベルゲンフィル、ウクライナ国立フィル、ウィーン室内管、NHK交響楽団、東京フィル、東京交響楽団、日本フィル、新日本フィル、大阪フィル、大阪交響楽団、関西フィル、日本センチュリー交響楽団、京都市交響楽団、群馬交響楽団、神奈川フィル、富士山静岡交響楽団、ARKシンフォニエッタ等のオーケストラと、ハンス・グラーフ、エドワード・ガードナー、ゲルゲイ・マダラシュ、アンドレア・バッティストーニ、小林研一郎、秋山和慶、尾高忠明、高関健、佐渡裕、藤岡幸夫、沼尻竜典、下野竜也、鈴木優人、杉本優、三浦文彰等の指揮で共演。ウィーン楽友協会やシェーンブルン宮殿等の世界各地の著名なホールで演奏するなど広範な演奏活動を続けている。NHK 総合『ピアノの森』では雨宮修平メインピアニスト役で出演した他、映画『アナログ』やテレビ朝日『題名のない音楽会』、NHK E テレ『青のオーケストラ』などメディアや音楽祭への出演多数。2024年4月にはイーブラスミュージックよりデビューアルバムとなる『Metamorphose』をリリースし好評を博す。京都市立芸術大学専任講師に就任し後進の指導にも当たっている。

司会 永井 美奈子 Minako Nagai

フリーアナウンサー 成城大学非常勤講師

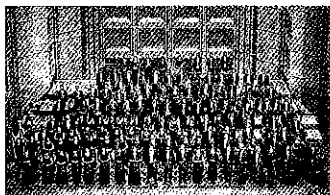
■主な出演番組 「マジカル頭脳パワー」 「24 時間テレビ」総合司会 「ザ・サンデー」 他

■プロフィール

- ・元 日本テレビアナウンサー
- ・日本テレビ退社後は政界、財界、スポーツ選手、芸能人を100人インタビューするなどインタビュアーとしても活躍。
- ・クラシックコンサートの司会多数
- ・三枝成彰氏らが主催する東日本大震災遺児孤児チャリティコンサート「全音楽界による音楽会」では11年にわたり司会を務める。
- ・また自らも「霞町音楽堂」の相談役としてクラシック史上初24時間配信の夏Fes.[おんなつ2020]をプロデュース。毎年の恒例Fes.となっている。
- ・ワインエキスパートの資格を持ち、趣味はテニス、ワイン、観劇。二児の母。



管弦楽 東京フィルハーモニー交響楽団 Tokyo Philharmonic Orchestra



©上野隆文

1911年創立。日本のオーケストラとして最古の歴史をもち、メンバー約160名、シンフォニーオーケストラと劇場オーケストラの両機能を併せもつ。名誉音楽監督ジョン・ミョンフン、首席指揮者アンドレア・バッティストーニ、特別客演指揮者ミハイル・プレトニョフ。自主公演の他、新国立劇場他でのオペラ・バレエ演奏、NHK他における放送演奏で高水準の演奏活動を展開。また、海外公演も積極的に行い、国内外から高い注目を集めている。1989年からBunkamuraオーチャードホールとフランチャイズ契約を結んでいる。東京都文京区、千葉県千葉市、長野県軽井沢町、新潟県長岡市と事業提携を結び、各地域との教育的、創造的な文化交流を行っている。 公式ウェブサイト <https://www.tpo.or.jp/>

一 会場アクセスー サントリーホール

〒107-8403 東京都港区赤坂1-13-1 TEL 03-3505-1001

地下鉄

東京メトロ南北線 六本木一丁目駅 3番出口(改札より徒歩約5分)
東京メトロ銀座線 溜池山王駅 13番出口(改札より徒歩約7分)

バス

都営01系統バス(渋谷～新橋)
赤坂アークヒルズ/赤坂アークヒルズ前(下車徒歩約2～3分)



詳しくはこちら